

ドコモが東洋経済新報社「CSR企業ランキング」において 2年連続で総合1位の評価を獲得

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、2019年2月9日(土)に発表された、東洋経済新報社「第13回CSR企業ランキング(2019年版)」において、2年連続で総合1位の評価を獲得しました。

東洋経済新報社「CSR企業ランキング」は、2005年から毎年実施されている調査結果に基づき、CSRと財務の両面から「信頼される会社」を発掘することを目的とするランキングで、今年で13回目の発表となります。CSRに関する「人材活用」「環境」「企業統治+社会性」の3分野に「財務」を加えた4つの観点から、600点満点で企業を評価するもので、今年は1,501社を対象に実施されました。

ドコモは各項目で高い得点を獲得し、特に「企業統治+社会性」や「財務」等が高く評価されたため、昨年に引き続き総合1位を獲得することができました。

ドコモは今後もCSR活動を推進し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社NTTドコモ CSR部 第二CSR担当 TEL: 03-5156-1439